

「ひなたゼロカーボン^{ニ-ゼロゴ-ゼロ}2050推進月間」について

令和4年10月31日
環境森林課

近年、記録的な気温の上昇や大雨、大規模な干ばつなど、地球温暖化に起因する異常気象や自然災害が世界各地で頻発し、生活や自然環境に様々な影響を与えています。

この「気候危機」とも言われる状況を回避するため、本県は令和3年3月に「2050年温室効果ガス排出量実質ゼロ（ゼロカーボン）」を目指すことを表明しました。

ゼロカーボンの実現には県民の皆様の協力が不可欠であるため、11月を「ひなたゼロカーボン2050推進月間」とし、様々な情報発信を行うことで、日常生活での温室効果ガス排出量の少ないライフスタイルへの転換を図ります。

1 令和4年度における推進月間の内容

(1) 特設WEBサイトの開設

ゼロカーボンに関する情報を発信する特設WEBサイトを開設（公開日：11月1日）

(2) テレビを活用したPR

① ゼロカーボンに関する特別番組の放送（MRT）

【放送日】11月8日、15日、22日、29日（いずれも火曜日、全4回）

【放送時間】18時55分～19時00分（5分間）

番組終了後、放送内容をYouTube及び特設WEBサイトにアップロードするとともに、DVD化し、県内各中学校や環境保全団体等に配布。

② 情報番組での紹介

11月14日（月）から11月18日（金）まで、MRT情報番組「Check!」（16時50分～18時55分）内のコーナーでゼロカーボンにまつわる情報を紹介。

③ テレビCMの放送

①及び②の番組放送に関連して15秒テレビCMを放送。

(3) インスタグラムキャンペーンの実施

県民を対象に、ゼロカーボンにつながるエコ活動等の内容とその写真や、宮崎の守りたい風景を投稿していただくインスタグラムキャンペーンを実施。

【応募期間】11月1日～12月31日

※投稿者の中から抽選で10名に宮崎牛をプレゼント

(4) ポスター・リーフレットの作成・配布

ゼロカーボンについて知っていただくためのポスターやリーフレットを作成し、県内各地や企業等へ配布。

(5) SNSを活用した広告

YouTube広告やGoogleバナー広告の実施（広告期間：11月～3月中旬）

(6) ロゴマーク

官民一体となりゼロカーボン社会づくりに向けた気運を高めるためのシンボルとして、県民や事業者の皆様幅広く利用していただくロゴマークを作成。



① ロゴマークの意味

○の形は「ゼロ」をイメージ。

オレンジは「太陽」、緑は「森林」、青は「海」をイメージしており、本県の豊かな自然環境を生かしたゼロカーボン社会づくりを目指すことを象徴。

② ロゴマークの活用

シンボルマークやロゴを単体で使用することも可能。



HINATA ZERO CARBON 2050

ひなた ゼロカーボン 2050

円の中にゼロカーボンアクションや
企業名などを記入し、PRに活用することも可能